

## 平成 30 年度第 3 回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：平成 30 年 6 月 12 日（火）15：30～17：25 評議会室

出席者：廣川理事長、堺井副理事長、倉茂理事、山根理事、田端理事  
吉田理事、木村理事、山本監事、元永監事

事務局：久保田事務局次長、山田総務課長、辻財務課長、吉野経営企画課長、  
澤村学生・就職支援課長、藤川教務課長、草川地域連携・研究支援課長  
杉田課長補佐、吉田主幹

### 平成 30 年度第 2 回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）について

議事録の承認は保留し、次回役員会において審議することとされた。

〔主な質疑・意見等〕

- ・提示された議事録案では、議論の状況が全くわからない。問題となった点や何が質疑の対象となったのかを記載する必要があるのではないか。

→議事録にどの程度記録するのか検討し、次回役員会において提示する

## 議 題

（審議事項）

### 1 平成 29 事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

廣川理事長および各理事から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

〔主な質疑・意見等〕

- ・なぜ評価をⅡとする項目がないのか。それが逆に問題点という見方もあるのではないか。

→計画の最終年であるため努力した面もあるとは考えている。厳しい指摘を受けるかもしれないが、県の法人評価委員会にはこの内容で臨みたい。

### 2 第 2 期中期目標期間における業務の実績に関する報告書（案）について

廣川理事長および各理事から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

〔主な質疑・意見等〕

- ・セクハラ事案では、体制が整備できていないため初動が遅れたのではないのか。

→当初学科教員に相談されたがそこで止まっていたことが悔やまれる点。その後、健康相談室での相談からハラスメント相談員へとつながったが、相談先について周知が足りなかったといわれればそのとおり。

- ・計画番号 53 番で自己評価をⅢとしている。法令遵守の体制整備という目標に対してのⅢという評価は理解できるが、現にコンプライアンスやセクハラにかかる事案が生じているため、この評価が正しいか議論があるのではないか。

- ・体制を整備しても、事案を防げないのであれば体制上の不備とするとの評価もあってしかるべき。

→学内でも自己評価をⅡとしたほうが良いとの意見もあったが、セクハラ事案を契機に学生との接触のあり方の見直し等の事後対応も実施してきたところであり、目標の記載内容に照らしてⅢとすることを結論とした。

- ・経営の結果責任をどこで評価するのか、大学で持ち合わせておいた方が良い。
- ・ブランド力については、落とさないようにどうするのか、落ちたときにどう対処するのかをあわせて考えることが大切。また、大学内部の権力関係が上意下達ではない。コストもかかるが、内部でのけん制機能も必要である。
- ・どこの大学でも、中期計画の作成にあたっては組織をつくることなどを目標にすることが多いが、こういったエフェクトがあったのか、結果を見ていないとの批判はあるだろう。
  - 経営協議会においても、学生目線からの効果が入っていないとのご意見をいただいているので、今後考えていきたい。

### 3 平成 29 年度決算および事業報告について

辻財務課長から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。  
〔主な質疑・意見等〕

- ・入学金や授業料が減っている理由は何か
  - 入学金については入学者数と県内県外の内訳により変動が生じている。
  - 授業料については、実際に入学した人数や休学・退学により変動が生じている。
- ・毎年予算は減少してきているにもかかわらず利益が出ている理由は何か。
  - 剰余分の多くは人件費であり、退職後直ちに採用ができず欠員となっていることや退職金が見込みより少なかったことにより生じている。

### 4 公立大学法人滋賀県立大学第 3 期人事計画（案）について

山田総務課長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 5 「反社会勢力への対応の在り方についての方針」の整備について

山田総務課長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 6 地方独立行政法人法第 5 6 条の 2 第 2 号に規定する「管理若しくは監督の地位」として、設立団体の規則で定めるものの滋賀県立大学における規定について

山田総務課長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(報告事項)

#### 1 平成 29 年度における契約状況について

辻財務課長より資料に基づき報告があった。

#### 2 平成 29 年度卒業・修了者の進路状況等について

#### 3 平成 30 年度在籍学生数の状況について

澤村学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。